



令和2年1月24日

# 学校だより

射水市立作道小学校

178号

## 自分が好きな自分になろう！

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」といわれるように、3学期は1年の中でも最も短く、月日が経つのが早く感じられる学期です。今年は暖冬のため雪の心配はないのですが、その分、雨の降る日が多いように感じられます。冷たい雨の中でも一列に並んで登校してくる子供たちの健気な姿に、感心させられたり、励まされたりする毎日です。保護者の皆様、地域の皆様には、寒い中、子供たちの安全を見守っていただき、本当にありがとうございます。

さて、3学期がスタートして、もう1か月が過ぎようとしています。始業式では、2学期のアンケート結果から、「自分が好きな自分になろう」という話をしました。

2学期のアンケートの中で一番気になったことは、「自分のことが好き」と答えた人があまり多くなかったことです。

では、どうしたら自分が好きになれるか、反対に自分が好きと思えない時はどんな時でしょうか。

自分が好きな自分は、一生懸命がんばる自分ではないですか？友達と仲よくできる自分ではないですか？明るい挨拶ができる自分も素敵ですよ。家庭学習を「自分自身を成長させるためのもの」と捉え、前向きにがんばる自分をもっと素敵です。

反対に、自分の失敗を誤魔化したり、人のせいにしたりして、一生懸命取り組むことから逃げている自分は好きになれるですか？自分にされて嫌なことを言ったりしたりする、意地悪な自分は、もっと好きになれるませんよね。

さあ、3学期は「自分が好きな自分」にみんなでチャレンジです。どんな自分を目指すか、しっかり考えて、3学期のめあてを決めてください。めあては決めたけれども、上手くいくときもあれば、上手くいかないこともあると思います。そんな時はこの達磨を見て、「七転び八起き」という言葉を思い出してください。「七転び八起き」は、「7回転んでも、8回起き上がれば、立ち上がることができる」という意味です。失敗しても、またやり直せよいのです。何度も何度も再チャレンジして、自分を鍛えていきましょう。そして、3月のアンケートで「自分のことが好き」と答えた人が増えたら、もう一つの目を入れたいと思います。みんなで喜び合いましょう。

そうやって頑張ることが、次の学年への自信につながっていきます。

さあ、今日から3学期が始まります。「自分が好きな自分」を目指して、一日一日を大切に過ごしていきましょう。



<児童玄関前に掲示>

今学期は、「自分が好き」と答える子供たちが増えるように、教職員一同努力していきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願いたします。

## <校内書初め大会 1 / 8>

始業式の後、体育館では5・6年生（2限）、3・4年生（3限）、各教室では1・2年生が書き初めを行いました。2学期末から冬休みにかけて練習してきた成果を出し切ろうと、どの子も真剣に取り組んでいました。

その日の午後に審査を行い、各学年の約3割が金賞に選ばれました。そして、金賞の中から2月11日（祝・火）に行われる県書初大会に以下の8名が出場することになりました。



<出場者>

- 1年 山岸 大晟 さん
- 2年 大崎 凌生 さん
- 3年 澤本 栞奈 さん
- 4年 石黒 鈴奈 さん
- 4年 永田 結唯 さん
- 5年 藤井 結愛 さん
- 6年 明野 斗貴 さん
- 6年 堀尾 凧沙 さん



文字にはそのときの気持ちが表れるといえます。県大会の会場は大変広く、人も大勢ですが、学校の代表として、落ち着いて普段の力を発揮してください。応援しています。

## <わくわく集会～校内なわとび大会について～1 / 14>

冬になると外で思い切り体を動かすという機会が減ってきます。そこで、本校では冬の体力向上のため、なわとび大会を行っています。

14日のわくわく集会では、体育委員会が「なわとび大会」の説明と跳び方の実演をしてくれました。二重跳びやサイドクロス等、思わず拍手をしたくなるような難しい跳び方も紹介され、大会に向けての意欲が高まりました。

現在、休み時間のマルチパーパスは、2月14日（金）のなわとび大会に向けて、練習に励む子供たちでいっぱいです。

大会当日は、午前中が低・中・高学年に分かれて自分の得意種目を2種目選んで1分間（種目により30秒間）跳び続ける個人戦です。午後は団体戦で、色団對抗長縄8の字跳び記録会です。

いつでも、どこでも楽しく簡単に行うことができる縄跳び運動に、目標をもって取り組むことで、元気な体をつくってほしいと思っています。

